

2021年7月14日

各位

会社名 株式会社テンポスホールディングス
代表者名 代表取締役社長 森下 篤史
(JASDAQ・コード2751)
お問い合わせ先
役職・氏名 取締役グループ管理部長 森下 和光
(電話番号 03-3736-0319)

孫会社の破産手続開始の申し立て及び子会社の債権の取立不能のおそれに関するお知らせ

当社の連結子会社である株式会社あさくま(JASDAQ・コード7678)は、本日開催の同社取締役会において、株式会社あさくまの連結子会社である株式会社竹若が東京地方裁判所に破産手続開始の申し立てを行うことを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 株式会社竹若の概要

(1) 名 称	株式会社竹若
(2) 所 在 地	東京都中央区築地四丁目7番5号
(3) 代 表 者 の 氏 名	代表取締役 諏訪部浩通
(4) 事 業 の 内 容	飲食業
(5) 資 本 金	50百万円
(6) 設 立 年 月 日	1988年2月17日
(7) 大株主及び持株比率	株式会社あさくま 100%
(8) 上場会社と当該会社の関係	資本関係：資本関係はありません 人的関係：該当ありません 取引関係：該当ありません 債権債務関係：該当ありません 関連当事者の該当状況：当社の連結孫会社

(9) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態 (単位: 百万円)				
決算期	2019年1月期	2020年1月期	2020年3月期	2021年3月期
純資産	250	△192	△362	△959
総資産	1,156	786	660	105
1株当たり純資産(円)	62,728	△48,117	△90,596	△239,883
売上高	2,273	2,146	214	477
営業利益又は営業損失(△)	7	△85	△76	△236
経常利益又は経常損失(△)	46	△167	△66	△196
当期純利益又は 当期純損失(△)	5	△442	△169	△597
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△) (円)	1,385	△110,714	△42,478	△149,287
1株当たり配当金(円)	—	—	—	—

(注) 1. 2019年1月期、2020年1月期及び2020年3月期の数値は、監査法人による単体監査を受けたものではありません。

2. 2019年1月期及び2020年1月期の消費税等の会計処理は税込方式によっております。

2. 申し立てに至った経緯

当社の連結子会社である株式会社あさくまは「ステーキとハンバーグ」に特化した品揃えの「あさくま」と、「寿司と和食」に特化した品揃えの「竹若」の相乗効果により、互いの持つ「商品開発力」を活かし、今までにない商品を「あさくま」と「竹若」の顧客に提案することにより、新たな「来店動機」と「利用動機」を生み、「新規顧客の囲い込み」と「客層の拡大」を図り、客数の底上げによる売上高の増加を目的として、株式会社竹若を2020年2月28日にグループに加えました。

グループ化してすぐに株式会社あさくまの持つ経費削減スキームを株式会社竹若に導入し、損益分岐点売上高を下げる方策を採りました。また、2020年末には「あさくま」と「竹若」がコラボしたおせちを販売するなど、当初の目的を一部達成はしたものの、折からの外食不況の流れに逆らうことができず、想定していた収益を上げることも叶わず、3月末をもって全店舗休業に至りました。その後、私的整理により債権者への配当額を少しでも多くする方法を模索しておりましたが、その賛同を得られず、株式会社あさくまとしては、これ以上の資金援助は有益ではなく、裁判所による破産手続きが最も適切と判断いたしました。それに伴い、株式会社竹若は破産手続開始の申し立てを行うことになりました。

3. 申立者の概要

(1) 名 称	株式会社竹若
(2) 所 在 地	東京都中央区築地四丁目7番5号
(3) 代 表 者 の 氏 名	代表取締役 諏訪部浩通

4. 申し立ての内容

株式会社竹若の代表取締役 諏訪部浩通が竹若の破産手続開始の申し立てを東京地方裁判所に行うこととなりました。

5. 負債総額

997 百万円

6. 孫会社に係る破産等の影響

当社の2022年4月期の連結業績に与える影響はありません。また、当社の連結子会社である株式会社あさくまは、株式会社竹若に対する債権について取立不能となるおそれが生じております。なお、2021年3月期において株式会社竹若に対する期末貸付債権の全額810百万円について貸倒引当金を計上しており、同社の2022年3月期の個別業績に与える影響は軽微であると見込んでおります。

7. 当該孫会社株式の評価額

当社は、同社株式の評価額はありません。

8. 今後の見通し

2021年6月24日に公表した「2022年4月期の業績予想の修正に関するお知らせ」の連結業績予想の変更はありません。なお、業績予想の修正等が必要であることが判明した場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上